

食による医療課題への挑戦 — 先端技術による食のイノベーション

講師

後野 和弘

日清食品ホールディングス株式会社
執行役員 フューチャーフード担当



千葉大学大学院修士課程および東京工業大学博士課程で内視鏡・生体光学を専攻。1992年にオリンパス株式会社入社後、医療機器開発に従事し、NBIなど内視鏡診断の標準機能となる技術の発明・実用化を推進。多数の特許と受賞歴を有し、2017年には紫綬褒章を受章。2025年より日清食品ホールディングス株式会社執行役員としてフードテック分野を担うほか、大学でも教育・研究に携わる。

日本を代表する食品メーカーである日清食品は、インスタントラーメンをはじめとする革新的な商品により、世界の食文化に大きな影響を与えてきました。近年では、健康や栄養に配慮した製品開発にも力を入れています。本講演では、日清食品ホールディングス株式会社の後野和弘先生をお招きします。後野先生は医療機器開発に携わり、日本の医療の最前線で活躍されてきたご経験をお持ちであり、現在は「食」を通じた新たな価値創出に取り組まれています。近年、生活習慣病の増加や医療費の増大といった医療課題が深刻化しています。本講演では、こうした課題に対して「食」がどのように貢献できるのかという視点から、機能性食品の開発や栄養バランスに配慮した製品を通じた健康維持への取り組みについてご紹介いただきます。さらに、最先端技術を活用した食のイノベーションにより、「未来の食」がどのように医療課題の解決に寄与していくのかについても、事例を交えてお話しいたします。

日時

2026. 6. 17 (水) 18:00~19:00

会場

オンライン (Zoom)

定員

450名 (先着順) ※定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります

申し込み

お申し込みフォームまたはQRコードから6月12日(金)までにお申し込みください
<https://share-na2.hsforms.com/1G2y499gBShSjRBJaMqxe3gnj5ke>
※開催日までにご登録のメールアドレスに参加URLをお送りします

◆ 公開セミナーとして開催いたしますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門